



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日

上場会社名 オーナンバ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5816 URL http://www.onamba.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)遠藤 誠治  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役企画経理部長 (氏名)木嶋 忠敏 (TEL)06-6976-6101  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	26,855	△1.2	655	16.6	654	8.8	363	18.3
2018年12月期第3四半期	27,192	△0.1	562	49.8	601	47.1	307	46.8

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 132百万円 (11.8%) 2018年12月期第3四半期 118百万円 (△71.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	29.00	—
2018年12月期第3四半期	24.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	27,493	15,606	54.3
2018年12月期	27,926	15,612	53.7

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 14,929百万円 2018年12月期 14,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	5.00	—	6.00	11.00
2019年12月期	—	5.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	4.3	1,000	15.5	1,000	16.1	550	22.3	43.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期3Q	12,558,251株	2018年12月期	12,558,251株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	21,311株	2018年12月期	21,214株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期3Q	12,536,998株	2018年12月期3Q	12,537,039株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 1 当第3四半期における業績全般の動向

当第3四半期連結累計期間（2019年1月1日～2019年9月30日）における当社グループを取り巻く経営環境は、太陽光発電関連製品の需要の低下、国内外競合メーカーとの価格競争の激化、米中貿易摩擦の影響による中国の設備投資の伸び悩みなど、依然厳しい状況が続きました。

このような状況の下、売上高は、太陽光発電関連製品や電線部門の売上の減少などを、自動車・産業機器用製品などの成長分野での製品開発・新規開拓の促進などに積極的に取り組みカバー致しましたが、前第3四半期連結累計期間並みとなりました。

利益面では、太陽光発電関連製品の売上の減少、新興国の賃金上昇などによる生産コストの増加などがありましたが、ワイヤーハーネス部門の売上高の増加、積極的な原価低減などにより、営業利益を伸長させることができました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は26,855百万円（前年同四半期増減率1.2%減）、営業利益は655百万円（前年同四半期増減率16.6%増）となり、経常利益は654百万円（前年同四半期増減率8.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は363百万円（前年同四半期増減率18.3%増）となりました。

#### 2 セグメントの業績

期別 セグメント別	売上高			営業利益		
	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減率 (%)
日本	15,619	15,449	△1.1	289	321	11.1
欧米	5,866	6,318	7.7	39	43	11.2
アジア (日本を除く)	5,706	5,087	△10.8	222	307	38.3
消去	—	—	—	10	△17	—
合計	27,192	26,855	△1.2	562	655	16.6

(注) 増減率につきましては、表示単位未満を四捨五入しております。

#### ①日本

当第3四半期連結累計期間は、太陽光発電関連製品、電線部門の売上の減少などがありましたが、産業機器用製品などのワイヤーハーネス部門、ハーネス加工用機械・部品部門の売上が堅調に推移し、売上高は前第3四半期連結累計期間なみの15,449百万円（前年同四半期増減率1.1%減）となりました。営業利益は前第3四半期連結累計期間から32百万円増の321百万円（前年同四半期増減率11.1%増）となりました。

#### ②欧米

当第3四半期連結累計期間は、欧州の白物家電用ハーネス製品が売上に牽引し451百万円増加し6,318百万円（前年同四半期増減率7.7%増）となりました。この結果、営業利益は、前第3四半期連結累計期間より4百万円改善し43百万円（前年同四半期増減率11.2%増）となりました。

#### ③アジア（日本を除く）

当第3四半期連結累計期間は、中国の景気の減速によるワイヤーハーネス製品の需要の低下、太陽光発電関連製品の売上の減少により、売上高は5,087百万円（前年同四半期増減率10.8%減）となりました。中国・東南アジア諸国の賃金上昇による生産コスト増加などがありましたが、事業構造改善効果などにより、前第3四半期連結累計期間より85百万円改善し、営業利益は307百万円（前年同四半期増減率38.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

<資産>

資産合計は、27,493百万円（前連結会計年度末比432百万円減）となりました。主に、リース資産などの有形固定資産が472百万円増加し、現金及び預金が946百万円、受取手形及び売掛金が295百万円減少いたしました。

<負債>

負債合計は、11,887百万円（前連結会計年度末比427百万円減）となりました。主に、未払法人税等が147百万円増加し、支払手形及び買掛金が647百万円減少いたしました。

<純資産>

純資産合計は、15,606百万円（前連結会計年度末比5百万円減）となりました。主に、利益剰余金が225百万円増加し、為替換算調整勘定が281百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年2月6日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,164,615	3,218,566
受取手形及び売掛金	10,000,308	9,704,783
商品及び製品	2,110,061	2,332,134
仕掛品	921,802	862,374
原材料及び貯蔵品	3,175,102	3,283,712
その他	504,033	642,881
貸倒引当金	△20,906	△19,667
流動資産合計	20,855,016	20,024,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,317,407	1,257,295
機械装置及び運搬具（純額）	1,237,777	1,207,757
土地	1,890,634	1,888,847
建設仮勘定	94,077	371,099
その他（純額）	346,038	633,529
有形固定資産合計	4,885,935	5,358,530
無形固定資産	274,516	313,006
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,988,650	1,870,876
貸倒引当金	△77,445	△73,509
投資その他の資産合計	1,911,204	1,797,366
固定資産合計	7,071,656	7,468,903
資産合計	27,926,673	27,493,688

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,753,818	6,106,709
短期借入金	1,930,551	1,906,260
未払法人税等	101,516	248,859
賞与引当金	204,018	335,689
役員賞与引当金	24,000	18,000
製品改修引当金	34,851	34,851
その他	1,226,742	1,209,745
流動負債合計	10,275,497	9,860,115
固定負債		
長期借入金	1,070,159	876,116
繰延税金負債	266,211	266,920
退職給付に係る負債	458,353	461,126
その他	244,357	423,068
固定負債合計	2,039,080	2,027,232
負債合計	12,314,578	11,887,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,323,059	2,323,059
資本剰余金	2,026,851	2,026,851
利益剰余金	10,187,529	10,413,224
自己株式	△5,642	△5,680
株主資本合計	14,531,798	14,757,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,050	250,540
繰延ヘッジ損益	115	△156
為替換算調整勘定	253,157	△27,845
退職給付に係る調整累計額	△67,412	△50,300
その他の包括利益累計額合計	454,911	172,237
非支配株主持分	625,383	676,647
純資産合計	15,612,094	15,606,341
負債純資産合計	27,926,673	27,493,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	27,192,147	26,855,899
売上原価	22,684,595	22,233,492
売上総利益	4,507,552	4,622,406
販売費及び一般管理費	3,945,498	3,967,062
営業利益	562,053	655,344
営業外収益		
受取利息	16,960	19,423
受取配当金	17,231	17,373
貸倒引当金戻入額	7,709	4,089
持分法による投資利益	6,595	28,285
補助金収入	24,038	16,287
過年度関税等戻入益	23,646	83,319
その他	45,371	48,598
営業外収益合計	141,554	217,377
営業外費用		
支払利息	54,451	44,989
為替差損	23,793	80,034
過年度関税等	-	49,103
その他	23,827	44,132
営業外費用合計	102,072	218,260
経常利益	601,535	654,462
特別利益		
固定資産売却益	12,793	857
特別利益合計	12,793	857
特別損失		
固定資産処分損	1,670	9,645
事業構造改善損	17,372	-
その他の投資評価損	27,428	-
特別損失合計	46,470	9,645
税金等調整前四半期純利益	567,857	645,674
法人税、住民税及び事業税	152,235	297,527
法人税等調整額	59,917	△93,276
法人税等合計	212,152	204,250
四半期純利益	355,705	441,424
非支配株主に帰属する四半期純利益	48,271	77,854
親会社株主に帰属する四半期純利益	307,434	363,569



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	355,705	441,424
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,417	△18,519
繰延ヘッジ損益	5,909	△389
為替換算調整勘定	△160,860	△307,467
退職給付に係る調整額	△2,134	17,111
その他の包括利益合計	△237,503	△309,264
四半期包括利益	118,202	132,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	74,878	80,895
非支配株主に係る四半期包括利益	43,324	51,263

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	15,619,154	5,866,726	5,706,266	27,192,147
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,923,361	168,159	4,589,317	7,680,838
合計	18,542,516	6,034,886	10,295,583	34,872,985
セグメント利益	289,616	39,552	222,388	551,557

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	551,557
セグメント間取引消去	10,496
四半期連結損益計算書の営業利益	562,053

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米	アジア (日本を除く)	
売上高				
外部顧客への売上高	15,449,572	6,318,387	5,087,939	26,855,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,277,422	97,285	4,816,867	8,191,575
合計	18,726,994	6,415,673	9,904,806	35,047,474
セグメント利益	321,693	43,994	307,519	673,208

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	673,208
セグメント間取引消去	△17,863
四半期連結損益計算書の営業利益	655,344